

CASUAL MEETINGS 2013

THINK SYNC INTEGRAL プレゼンツのライブ・イベント「CASUAL MEETINGS」“偶然が新しい出逢いを生み化学反応する音楽”をテーマに、今年も青山で開催。このイベントを皮切りにバンドとしてスタートする「NENDONES」は音楽クリエイター集団の新進気鋭の期待のハイパー・ポップ・ファンク・バンド。イベント・ホスト・バンド「Modern Flower Children」は、Joyのボーカルにも磨きがかかり、そのサウンドもよりエレクトリック・グラマラスに。そして謎のテクノ・ユニット「偽YMO」はその演奏はまさに「本物」。ミニ鍵盤で繰り出す名曲のグループは、まさにテクノを超えたロックンロール。そして、メジャーでのマルチな活躍を見せる「コタニキンヤ」。彼独自のポップ/ロックサウンドは、さらなる化学反応、カジュアルミーティングを生み出す。



コタニキンヤ

T.M.Revolution等を輩出したプロデューサー浅倉大介と、iceman伊藤賢一の共同プロデュースによりデビュー。歌手活動のみではなく“表現者”として、役者、パーソナリティ、声優と多岐にこなせるマルチアーティスト。2005年にレコード会社R&C(吉本クリエイティブエージェンシー)に移籍後、NHKテレビアニメ「ツバサ・クロニクル」主題歌を担当。2008年には自主レーベルを設立し、翌年よりフリーランスとして活動開始。同年より開催した「キングラン アニソン紅白歌合戦」に2年連続出演。また2011年には味の素スタジアムにて行われた「CLAMP FESTIVAL」に出演し、翌年2012年には同イベントのテーマソングを担当。このイベントのテーマソングでもある『ソラ、カゼ』でメジャーレーベルよりリリース。



NENDONES (ネンドウズ)

2012年Summer Sonic出演を果たした、職人ポップ系シンガー・ソングライター hajimepopとジャズマン・オルガン雄を含む『BtypeQualia』の4人。そこに、作曲家・ギタリストの平山大介Clownfishの武藤直哉ら加わり、FUNKを下敷きとした唯一無二の、“次世代粘土型ポップ”への追求が始まった。2013年2月、寺田康彦氏が彼らの初ライブを目撃したことが、活動を本格化させた一つの切っ掛けである。



偽YMO (ニセ・ワイ・エム・オー)

ミニ鍵盤をご存知ですか? 子供の手によくなじむおもちゃサイズのキーボード。それをこよなく愛するnice-agedサラリーマン3人が「この鍵盤で、YMOを本当に3人だけで演奏したらどうなるか?」との疑問を全力で解消すべく日々奮闘。ドラムも鍵盤、小さな筐体から繰り出すグループは「社員旅行の宴会芸」に新たな地帯を拓きます。打ち合わせは会社帰りの立ち飲み酒場、練習は飲み放題付きカラオケボックス。徹頭徹尾サラリーマンのアフター5を貫きつつ、音楽の敷居をバンキッシュに破壊します!。



Modern Flower Children (モダンフラワーチルドレン)

YMO、¥ENレーベルをはじめとして、ソフトバレエ、スパイラル・ライブ、TOKIO、スピッツ、DECO27等々、ジャンルを問わずミキシング作品多数のキャリアを持つエンジニアでプロデューサーの寺田康彦と、Roxy Musicをこよなく愛するソングライター・浜崎寛育のプロデューサーチームとして活動開始。個人でもその声を武器に多彩な活動を展開するJOYをメインボーカリストに据え、音色、ベースラインへのフェティシズムを徹底的に追求するロックバンド。

THINK SYNC INTEGRAL presents CASUAL MEETINGS 2013

2013年6月8日(土)

青山「月見ル君想フ」(03-5474-8115)

18時30分開場 / 19時00分開演 前売り¥2,500 / 当日¥2,800 / +1drink¥500

Information シンクシンクインテグラル 03-5454-9457 info@thinksync.co.jp